平成29年度学校評価(自由記述欄)のまとめ

<学校評価 保護者アンケートの自由記入欄>

・安全な生活…下校時に保護者用名札をつけていなくてもそのまま連れて帰っている人もおり、門から出たあたりで次々と手を引いて連れて帰るので誰がお迎えに来て班からいなくなったのかわからない状態にある感じがします。全く関係ない人がなりすましで手を引いていってもわからないような…。その辺が心配です。

<回答・改善策等>

- ・不審者対策として、職員が見て分からない人には声掛けをしています。子どもたちには、 知らない人にはついていかないよう指導しています。また、子どもたちには、班の人に話 してからお迎えの方と帰るよう指導します。保護者の皆様には、お迎えの時は職員に声掛 けをしてもらえればと思います。
- ・朝の活動で、運動をしていると聞きました。(一年生なので本当かわかりませんが)放課後、広い場所で遊んだり、動き回る事がなかなかできないので、やっているならぜひ続けてもらいたいです。
- ・いろいろなことに自信がついたような気がします。勉強もできるようになり学校生活が楽しいこと がよくわかります。
- ・学校で放課後塾を希望します。

<回答・改善策等>

- ・現在の体制では、学校独自で放課後塾を開くことはできません。
- ・子どもたち一人一人に対して、丁寧に接していただいて、子どもの気持ちをあまり否定することな く指導していただいていると思います。ありがとうございます。これからも、子どもたちのために、 どうぞ、よろしくお願いいたします。
- ・学期末の早帰りの日が多すぎて、学童に入れないので、仕事をしている家は大変です。どうにかならないのでしょうか?

<回答・改善策等>

- ・平成30年度から、新学習指導要領の実施に向けた準備のため、水曜日以外のB日課5時間の日はなくなります。ただし、学期末事務処理のため、B日課6時間は実施します。ご理解ご協力をお願いします。
- ・廃品回収は労力に見合わない気がする。やめることも検討してほしい。

<回答・改善策等>

- ・廃品回収では大変お世話になっています。平成29年度5月の廃品回収では、178,520円の収益がありました。11月に実施した2回目も、ほぼ同じ収益がある予定です。年間で36万ほどの収益があります。演劇鑑賞会費用やPTA活動、農園整備など子どもたちのための様々な活動費用として活用しています。また、資源活用・環境保護にも役立っています。PTA常任委員会で検討していきたいと思います。
- ・PTA や地区委員は共働きや片親が増えている中、負担を増やさないように検討して欲しい。

<回答・改善策等>

・PTA 常任委員会で検討していきたいと思います。

- ・いろいろな形で地域の方に支援していただきありがたい。
- ・野木小の先生方は、全校児童一人ひとりの良さや特性を把握してくださっているので、日々安心して学校に通わせることができます。子供も毎日楽しく過ごせているので大変ありがたく思っています。
- ・読書について…家ですすめてもあまり本(小説など)を読んでくれません。マンガはよく読んでいますが、長い文章を読むことが苦手なようです。本を読まないせいか文章力がなく作文などでも「てにをは」や文章のつなぎ言葉が出てきません。学校では本を読んでいると思うのですが、どうにか自分から進んで本を読むようになってほしいと思います。
- ・なかよし班での活動が良いなと思う。小さいお友達や上級生とかかわることができ、他校にはない 貴重な体験だと思う。(逆のこともあると思うが)
- ・残り三か月余りで卒業となりますが、大変お世話になりました。
- ・(14)の安全な生活について指導や対応をしているの部分で、「だいたいできている」にマークを付けたのですが、学校で昼休み等遊んでいるときに「毛虫」に刺されてしまったそうです。入学してから、3回刺されました。「ハチ」以外にも、毛虫対策をお願いします。

<回答・改善策等>

- ・校庭の見回りをして子どもたちの安全確保に努めています。今年度は、アメリカシロヒトリの 発生が見られました。消毒をしたり駆除したりするとともに、休み時間教職員がサクラの木に 近くで見ていたり、掲示物で子どもたちに知らせ、指導をしたりして対処しました。毛虫の発 生が多かったときは、追加の消毒を町に依頼していきたいと思います。
- ・いつもお世話になっております。勉強や宿題は面倒くさがりますが、毎日学校が楽しいと言っております。先生方のおかげだと思います。ありがとうございます。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。
- ・休み時間 etc 外に出て遊んだ時などケガやあざ etc 学校からまったく連絡がないのですが、本人からの言葉を聞けばいいのでしょうか?幼稚園や学童ではないのでそこまでの連絡はいいのでしょうか。ちょっと気になったので、すみません。

<回答・改善策等>

- ・けがの度合いや状況に応じて連絡をしています。連絡ができなかったこと、申し訳ありませんでした。休み時間校庭で転んで擦りむいた等のけがは連絡しない場合もあります。子どもにも、自分で話せる力をつけさせたいと思っています。
- ・1学期の授業参観が一度だけなので、後半に、もう一度行ってほしいです。

<回答・改善策等>

- ・今年度まで野木町では各校とも年2回振替なしの土曜授業を行っていましたが、30年度から はなくなります。それに伴い、授業参観や学校公開日の設定を見直し、学校と家庭がより手を 携えられるようにしたいと思います。
- ・野木小の子供達はきちんとあいさつができており、すばらしい。
- ・野木小学校は人数が少ない分、先生と子どもたちのコミュニケーションがとてもよくとれていると 思います。先生と給食や休み時間にどんな話をしたか話してくれるようになりました。子どもたち のことを一番に考えてくださる先生方がいらっしゃる野木小学校に通えて子どもも毎日楽しくして

いる姿を見ますと感謝の気持ちでいっぱいです。これからもよろしくお願いします。

・数年前にもありましたが、書類の提出期限を守っているにもかかわらず、子どもに対し、担任より「提出はまだ?」と聞かれることが何度かあります。毎日たくさんの書類に目を通し、せいいっぱい対応しているつもりです。子供も指摘されると悪いことをしているような気持になるので、遅れたときのみにしていただきたく思います。先生もお忙しい中大変だとは思いますが、よろしくお願い致します。

<回答・改善策等>

・学校や他機関からの文書が多くあり、忙しい中、よく読んでまた提出していただき、いつもご協力ありがとうございます。期限に間に合えば大丈夫です。気になる言い方には気を付けていきたいと思います。アンケートなど内容が重複するものは減らしたり、外部からの文書も精選したりしていきたいと思います。

<学校評価 地域の方アンケートの自由記入欄>

- ・通学路と通勤路が一緒であり、すれ違う時、挨拶してくれて、なんとなくうれしい気持ちになる。 今後も伸ばしていってほしい。
- ・校外の清掃活動を時々目にするが、地域を慈しむ心がはぐくまれることと思い、また、大人との交流も増えると考えるので、より発展した形で、地域の人々と一緒に行える方策を考えてみてはどうか?

<回答・改善策等>

- ・学校だより等で呼びかけます。よろしかったらご協力いただければと思います。ありがとうご ざいます。
- ・地域の住民にとって学校はどうしても門をくぐりにくい場所です。可能ならば、地域参観日のような開放日を設定してみたらどうでしょうか。児童の安全面等で心配もあるかと思いますが、PTAやボランティアの力を借りてできそうな気がします。

<回答・改善策等>

- ・演劇鑑賞会・野木小っ子祭り(学校祭)・運動会・学校公開日などについて学校だよりでお知らせしますので、招待状がなくても足を運んでいただけたら幸いです。なお、ご来校の折には、職員室や当日の受付で一声かけてください。
- ・また、時間的に可能なら、中学生との交流(児童・生徒間)をさらに深めることで、相互の心の成長が期待できるような気がします。

<回答・改善策等>

- ・小中合同クリーン活動やあいさつ運動、町学校教育祭等で小中交流を進めております。その中で年齢に応じた役割を学んだり、中学生にあこがれを抱いたりしています。これからも、交流を工夫していきたいと思います。
- ・地域の誇り・子どもたちの笑顔に支えられた野木小学校をよろしくお願いします。
- ・先生方も熱心に教育取り組んでおりますし、児童たちもそれに応えようと一生懸命になっている姿が見られます。よい教育がされていることがよく分かります。さらに児童たちの自尊心が高まることを期待しております。

- ・私は野木小学区に学童避難所の創設に関わった者の一人ですが、児童の安全を考えると現状の協力 隊が児童に付き添うのがベストと思われます。不審者はいつ児童をねらうかわかりません。まして、 栃木県と茨城県の県境ですので、この体制が続くことを願います。
- ・これからも子どもたちが安全に登下校ができるよう、地域住民としても協力いたします。
- ・野木小の子供たちはあいさつのできるのびのびとしている子どもたちだといつも思っています。これからも地域の一員として見守っていきたいと思っています。
- 良くあいさつが徹底されています。
- ・直接学校生活や、子どもたちと接している機会が少ないので断言はできないにしても、学校には行った時の元気そうな明るい子どもたちを見たり、授業を見ているといつも前を向いて行動している印象が強く、特に先生方に対する信頼が強い感じや、友達と遊ぶことや行動することが楽しくてしかたない感じは見ていてほほえましく、子どもたちの活力をぜひ地域の方々と交えながら育んでもらい、野木大好きな子でいっぱいにしてほしい。